

近畿大学医学部附属病院 難病患者在宅医療支援センター主催 第1回難病患者在宅医療支援センター研修会

近畿大学医学部附属病院は平成27年4月1日に難病患者さまが安心して在宅療養生活を継続できるように地域診療所・病院等と連携・支援する目的で「難病患者在宅医療支援センター」を設立いたしました。

つきましては、難病医療の知識の普及および病病・病診連携強化を目指し、難病在宅医療に携わる医療スタッフを対象とする研修会を開催いたします。

第1回は、神経系指定難病の中でも最も患者数の多いパーキンソン病を取りあげました。実地臨床の場でも遭遇することの多い疾患ですので、ぜひ、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

《テーマ》 パーキンソン病と認知症の診断と治療

座長 近畿大学医学部附属病院 神経内科 教授 楠 進

『地域でみるパーキンソン病～実践編～』

近畿大学医学部附属病院 神経内科 准教授 三井 良之

『パーキンソン病によくみられる認知機能障害』

近畿大学医学部附属病院 リハビリテーション科 講師 花田 一志

『パーキンソン病のリハビリテーション～作業療法を中心に～』

近畿大学医学部附属病院 リハビリテーション部 作業療法士 岡島 聡

(各講師30分程度の講義後、質疑・応答)

日 時：平成27年8月22日(土)14:30～16:30

場 所：近畿大学医学部附属病院 円形棟大講堂

(大阪狭山市大野東377-2)

対 象 者：難病在宅医療に携わっている医療・介護・福祉関係者

※参加費無料・事前申し込み必要 締切8月7日(金)

所定の申し込み用紙を記載の上FAXにて返信をお願い致します。

申込用紙については、下記問い合わせ先までご連絡をお願い致します。

(お問い合わせ)

近畿大学医学部附属病院 難病患者在宅医療支援センター 中西

電話072-366-0221 内線5621 FAX072-365-7161